

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	藤本化学製品株式会社 F4W 泉北第	階数	地上6F
建設地	大阪府泉大津市臨海町1丁目24番	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	12 人
気候区分	6地域	年間使用時間	2,800 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2016年3月16日
敷地面積	15,958 m ²	作成者	東レエンジニアリング株式会社 水口勝雄
建築面積	663 m ²	確認日	2016年5月9日
延床面積	3,363 m ²	確認者	東レエンジニアリング株式会社 小島薫



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0

Qのスコア= 2.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.2

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	本物件は敷地内に管理棟などが別にある工場の複数棟のうちの一棟であり、専門的機器室や試験室、倉庫が中心となっている為、居室に対する配慮事項は特にないが、高効率設備や節水型器具を採用するなどして省エネ・環境への配慮をしている。	
その他	特になし	
Q1 室内環境	特になし	Q2 サービス性能 階高3.9m以上など、空間のゆとり配慮した。
Q3 室外環境 (敷地内)	特になし	
LR1 エネルギー	LED照明を採用しエネルギー効率の向上に配慮した。	LR2 資源・マテリアル 自動水栓や節水型便器を採用し節水に配慮した。
LR3 敷地外環境	高効率設備の採用によりライフサイクルCO ₂ の抑制に配慮した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0029

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】		建物名称	藤本化学製品株式会社 F4W 泉北第4 工場					
		建設地	大阪府泉大津市臨海町1丁目24番					
		用途/区分	工場					
【評価結果】	CASBEE 総合評価	★★★★★				B-		
	CO2削減	★★★★☆				4		
	省エネ対策	★★★★☆				3		
	みどり・ヒート アイランド対策	★★★☆☆				2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		
	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		
エネルギー消費量の報告						報告しない		
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			4.0	4		
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体		3		
				住戸・宿泊				
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価						
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			3.0			
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			4.0			
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			2.0			
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			3.4			
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	報告しない		
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容			スコア	評価		
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			1.0	2		
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			3.0			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			3.0			
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項		特になし						